

# 宮崎県 地域づくりネットワーク協議会 の取り組み



宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局

# 宮崎県地域づくりネットワーク協議会の概要

- 設 立：平成6年8月
- 加盟団体数：211団体（令和7年3月末現在）
- 事 務 局：NPO法人宮崎文化本舗
- 予 算：県負担金

組織図

# 宮崎県地域づくりネットワーク協議会

宮崎県  
(中山間・地域政策課)



事務局  
(NPO法人宮崎文化本舗)

会長  
(民間)

副会長  
(民間)

副会長  
(行政)

顧問  
(民間)

監事  
(民間)

監事  
(行政)

宮崎・東諸県ブロック

日南・串間ブロック

都城・北諸県ブロック

西諸県ブロック

児湯ブロック

日向・東臼杵ブロック

延岡ブロック

高千穂郷・椎葉山ブロック

宮崎「橋の日」  
実行委員会

株式会社  
プリング

みやこんじょ  
力俣組合

霧島おむすび  
自然学校

koyu(^\_^)free

細島みなと祭り  
実行委員会

NPO法人  
ひむか感動  
体験ワールド

NPO法人  
五ヶ瀬自然学校

委員  
(ブロック代表)  
鶴羽 浩

委員  
(ブロック代表)  
島中 星輝

委員  
(ブロック代表)  
中村 光彦

委員  
(ブロック代表)  
壹岐 博彦

委員  
(ブロック代表)  
川上 喜義

委員  
(ブロック代表)  
高木 慎平

委員  
(ブロック代表)  
高橋 勝栄

委員  
(ブロック代表)  
杉田 英治

・コーディネーター  
・その他の団体



各市町村



各振興局

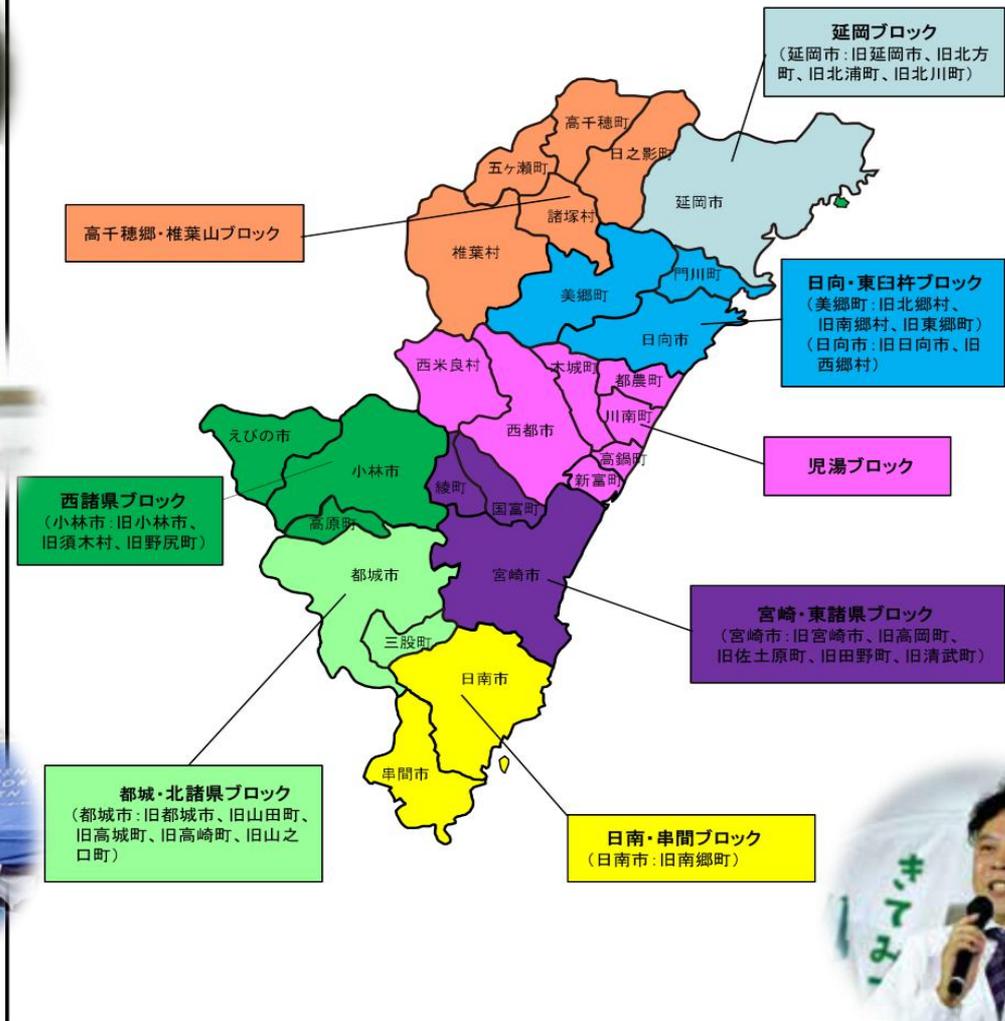
# 運営のポイント

県が業務を丸投げではなく、協働で運営している

- ・宮崎県職員も協議会メンバー
- ・予算の確保、運営についての協議、PR、行政内の連絡調整、事業への参加等々 ともに汗をかくというスタンス

# 宮崎県地域づくりネットワーク協議会

【県内8ブロックの圏域】



# 協議会の主な活動内容

## ①地域づくり交流・連携事業

団体研修交流会の開催や情報発信

## ②地域づくり人材育成事業

地域づくり団体全国研修交流会の参加

## ③地域づくりブロック活動支援事業

日本のひなた実践塾、実践塾報告会

## ④地域課題解決モデル事業

地域づくり団体が行う地域課題解決に向けた取り組みを市町村と連携して行う

# 地域課題解決モデル事業

少子高齢化、人口減少社会を迎えるにあたり、多様化・複雑化する住民ニーズや深刻化する地域課題に対し、地域づくり団体が独自の発想やノウハウ、ネットワークを生かして、行政の補完的な役割を担う取組を市町村と連携して行うことについて支援を行う



# 第40回 地域づくり団体 全国研修交流会 宮崎大会

●開催：2024年11月1日～3日

●参加者数

全体交流会 275名

分科会 350名

全体会 220名

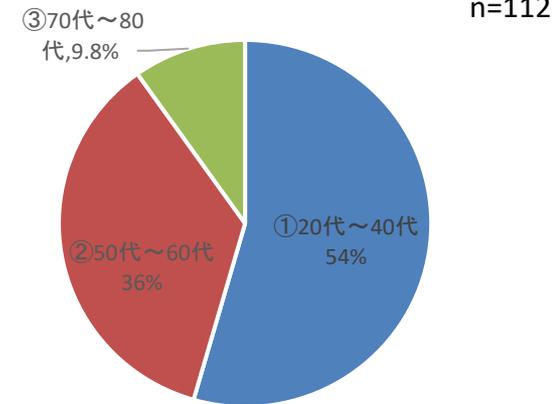
総参加者 388名

●宮崎大学の学生との取り組みにより、若者の視点を活かした地域づくりの新たな可能性が示され、今後の宮崎の地域活性化に向けた大きな成果となった。

# 全国大会参加者アンケート

## 参加者の年齢

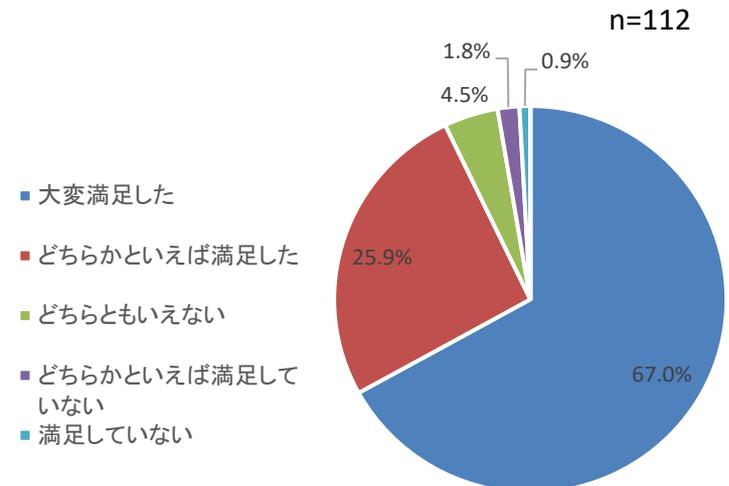
項目	人数	割合
①20代～40代	61	54.5%
②50代～60代	40	35.7%
③70代～80代	11	9.8%
合計	112	100.0%



## 全体交流会の料理について

項目	人数	割合
大変満足した	75	67.0%
どちらかといえば満足した	29	25.9%
どちらともいえない	5	4.5%
どちらかといえば満足していない	2	1.8%
満足していない	1	0.9%
合計	112	100.0%

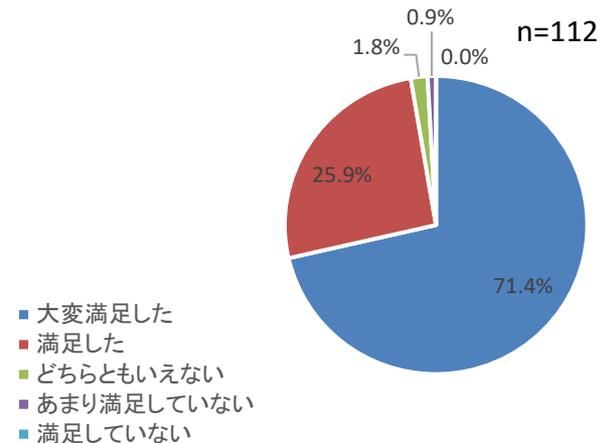
■ ①20代～40代 ■ ②50代～60代 ■ ③70代～80代



- ・料理が魚も牛も鶏も他にも美味しいもの尽くしでびっくりした
- ・焼酎の試飲会などおもてなし頂き、最高でした
- ・料理は、盛り付けも品数も多く味も素晴らしかったです。

## 【11/2～3 分科会について】

項目	人数	割合
大変満足した	80	71.4%
満足した	29	25.9%
どちらともいえない	2	1.8%
あまり満足していない	1	0.9%
満足していない	0	0.0%
合計	112	100.0%



- 入念に準備されていたのが分かり、人も優しくてとても充実した3日間でした。
- 宮崎の方々のおもてなしの心遣いと地域づくりを楽しみ熱く取り組まれている姿に感動しました。
- ホストのみなさんが楽しい方たちだったこと、焼酎や食べ物が最高に美味しかったこと。完璧に、胃袋をつかまれた気がします。皆さん明るく、元気で、楽しんで活動されている(第7分科会・50～60代)



第1  
分科会

## 高千穂郷・椎葉山 ブロック

世界農業遺産 高千穂郷・椎葉山地域の  
ありのままを楽しむ地域づくり



第2  
分科会

## 延岡 ブロック

神々が選んだパワーの水と伝統を  
活用した地域づくり



第3  
分科会

## 日向・東臼杵 ブロック

海がつなく“ひなた”の  
Mellow Life



第4  
分科会

## 児湯 ブロック

サッカー+地域おこし協力隊=地域づくり



第5  
分科会

## 宮崎・東諸県 ブロック

行政や地元住民、移住者、学生、  
さまざまな人が参加するまちづくり



第6  
分科会

## 西諸県 ブロック

地域の資源（人・もの・自然）を活かした  
協働のまちづくり  
～新たな担い手づくり



第7  
分科会

## 都城・北諸県 ブロック

「肉と焼酎」



第8  
分科会

## 日南・串間 ブロック

日本唯一の野生馬ツーリズムと  
シャッター商店街の軌跡



# 大会を成功へ導いたもの

～協働と積み重ねの力～

- 約2年半にわたる丁寧な準備と関係づくり
- プレ分科会による現地検証と内容の改善
- 会員、学生、行政、地域住民など多様な担い手の協力体制
- “顔の見える関係性”を活かした柔軟な連携とチームワーク

# 大学生との取り組み

- 宮崎大学の学生と動画を作成し、YouTubeにアップ、地域の魅力発信を行った。
- 学生が全国大会に参加し、分科会の運営のサポートと全体会で報告を行った。
- 2月に大学生との意見交換会を開催



大学生との協働で動画作成  
YouTubeにアップ



<https://www.youtube.com/@40miyazaki>





大学生の全国大会参加  
全体会での分科会の報告

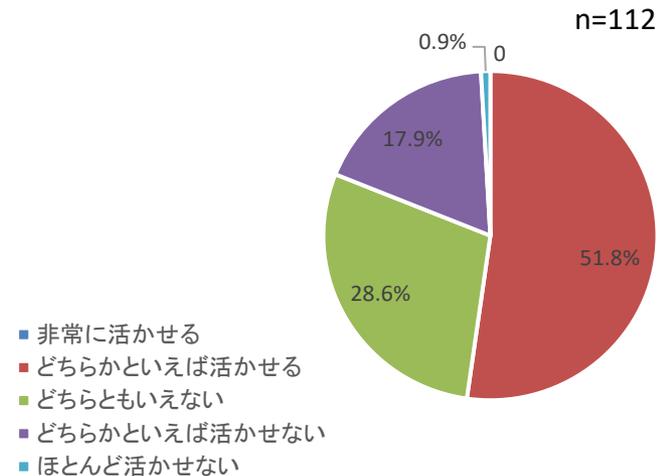


# 全国大会参加者アンケート

## 【学生の参画について】

若い世代との協働した地域づくりについて自身の活動に活かせるものでしたか？

項目	人数	割合
非常に活かせる	58	51.8%
どちらかといえば活かせる	32	28.6%
どちらともいえない	20	17.9%
どちらかといえば活かせない	1	0.9%
ほとんど活かせない	1	0.9%
合計	112	100.0%



# 全国大会参加者アンケート

## 【大学生のとの取り組みについての感想】

●大学生のおふたり、とても素晴らしかったです！自分たちの街には大学がないのと、これまで学生を活動に巻き込んだことがないため、現段階では今後の私たちの活動に活かせるイメージはなかなかないです。ただ、これだけ活動してくれる学生がいることは、とても羨ましく思います。(第5分科会・20～40代)

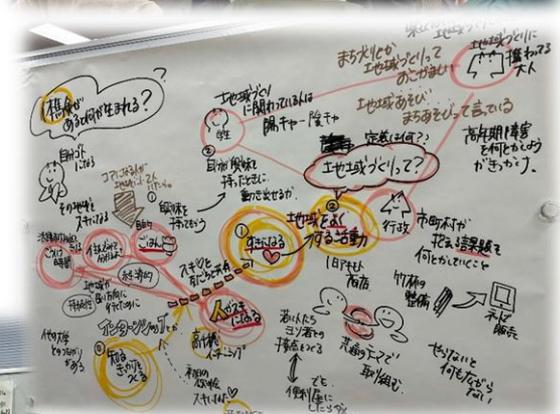
●地域資源創成学科というこの会にふさわしい学科の学生たちがあたってくれたことがよかった。意識が高く、また実力も備わっている彼らだから成立したのだと思う。ふさわしい相手を選び、共通の課題意識を持てば、地域にとっても学生にとっても明るい展望が開けると思う。私のところでも芸術文化観光専門職大学があり、博物館実習などで関わりを持っている。彼らとうまく協働していこうと考えている。(第1分科会・50～60代)

●学生としての新しい視点での提案があることでより良くなると思う。また学生自体も大人と関われる良い機会だと思う。地域づくりに参加することでぜひ将来の地域づくりの担い手として活躍してもらいたい。

# 大学生とこれからの地域づくり を考える意見交換会



主催 宮崎大学地域資源創成学部根岸ゼミ  
問合せ先 宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局  
☎ 0985-74-7075



# 今後の大学生との連携

# 地域づくりって、オモシロい！

— 学生とともに育てる“地域愛”と未来のつながり —

## ① 授業

地域の実践者が大学の授業に登壇し、経験や想いを語る

## ② 出会い

学生が“地域”を知り、関心を持つきっかけに

## ③ 実践

興味を持った地域で学生が活動に参加

## ④ 継続

地域への愛着が生まれ、担い手への育成に

地域と大学、実践者と学生がつながることで、“持続可能な地域づくりの人づくり”が動き出す。

# これからの展望

- 大会で生まれたつながりを継続・発展へ
- 学生 × 地域の協働を授業と実践で仕組み化
- 実践塾やブロック活動をベースに新しい地域連携の形を模索

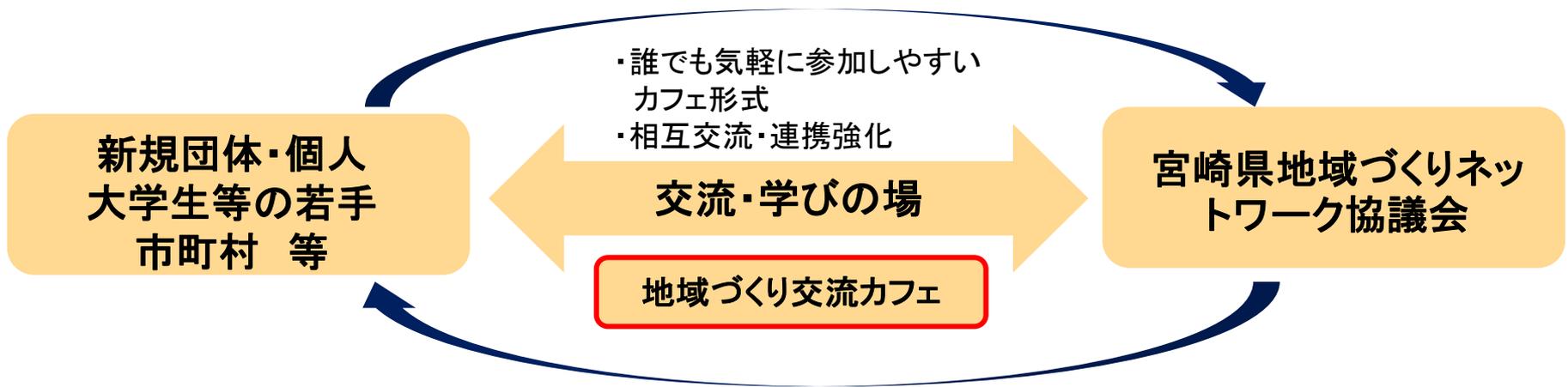
# 地域づくり交流カフェ(仮称)(案)

## 目的

地域づくりに関わる多様な人々が、気軽に交流し、学び合う場を提供することで、新たな担い手の発掘やネットワークづくり、地域課題の共有と解決につなげる。

## 概要

- ・開催回数: 2~3回/1年  
(令和7年度~令和9年度の3カ年で8ブロック行う)
- ・開催内容・開催場所: 各ブロック長に立案いただく
- ・開催規模: 10~40名程度/1回
- ・補助額: 10万円/1ブロックあたり
- ・開催時期: 7月~1月



## 期待される効果

- ・休眠・未加盟団体との新たなつながりの構築
- ・若手や新規参加者が関わるきっかけづくり
- ・情報発信や市町村との連携強化
- ・地域課題の共有と解決の糸口発見・新たな担い手の発掘・育成

# 「つながる力が、地域の未来をつくる」

人をつなぎ、想いをつなぎ、地域をつなぐ。

そのつながりが、宮崎県の地域力を育てていきます。

私たち宮崎県地域づくりネットワーク協議会は、

**「楽しくなければ地域づくりじゃない！」**

をモットーに、これからも活動を続けていきます！